

KTK

NO. 83

後援会費郵便振替口座
01070-7-32145
あらぐさ後援会

あらぐさ通信

編集 集 あらぐさ後援会
編集協力 社会福祉法人あらぐさ福祉会
〒617-0813 京都府長岡京市井ノ内広海道 42-3
TEL 075-953-9212 FAX 075-953-9215

新しい「ケアホーム いろどり」 ひとりひとりが 思い思いに 自分らしく



(上) 帰宅後のひと時。お茶でいっぶく。
(右) 今日の夕食メニューはなんでしょう？



入居された方々は、4時ごろ、それぞれの日中の事業所から帰宅されると、居室やリビングでほっとひといき、その後、夕食や入浴をすませます。食後も、思い思いにくつろぎの時間を過ごして「おやすみ」です。翌朝は、竹林から聞こえる野鳥の声で目覚め、朝食をとってお仕事や活動にお出かけします。（2面3面に「いろどリスナップ」）

あらぐさカミングデー
(6月23日)には、たくさん
の方々にお越しいただき、
ありがとうございました。



入場無料

10月

28日
日曜日

雨天決行

～みんなおいでよ～

あらぐさひろば

午前11時～午後2時

会場：障害福祉センターあらぐさ

バザー、もぎ店、写真展、あそびコーナー
などなどもりだくさん…みんなで、楽しく
交流しましょう！

[詳細は付録をご覧ください]

主催・あらぐさ後援会

経験を力に

37歳の発信

やすこさんは37歳。3人きょうだいのお姉さんです。出産後、3日目にチアノーゼが出て、診察してもらった先生に低緊張性のマヒがあると診断されました。

それからは、吉祥院病院や府立病院など治療につながる原因を探る生活が始まりました。聖ヨゼフ整肢園でボイターの訓練を受けました。就学前は母子で向日が丘療育園に週2日通いました。そして、向日が丘養護学校へ通学することになりました。そこでの、おともだちや先生方との出会いは、やすこさんの生活の幅を広げることになりました。

中学1年から4年間、お父さんの仕事の関係でアメリカの学校に行きました。

「ありがとう」が嬉しくて

やすこさんは、あらぶさから帰って来ると、台所周辺で「お仕事」を探します。そして、シタス、キャバツ、ブロッコリー、タマネギなどを小さく切ったり、

皮をむいたりしてざるに入れるお手伝いをします。

「おむらじほの家」(あらぶさが無認可の時期、向日市で運営した重心通所援護事業所)時代の料理実習が力になっていて、やすこさんの生活の張り合いになっているようです。「ありがとう・・・」と声をかけることがしそうです。

いつも、気持ちに寄り添って

早朝、外出をしたいやすこさんの気持ちをコントロールするために、朝5時からの散歩が、高等部卒業からずっと続いています。散歩を終えて帰宅すると落ち着き、一日の生活が始まります。

18歳の頃から、朝、目が覚めるとすべにイライラ怒りっぽくなる日が多くなりました。きょうだいのお弁当つくりとも重なって、いちばんたいへんな時期でした。夕方やすこさんのエネルギーが「爆発」します。夕食後もドライブする毎日が続いています。けれども、太陽が沈む頃、やすこさんの一日は終わるのです。

いろいろな制度の利用で

ヘルパーさんとの外出を、1時間から少しずつ延ばし



リビングで好きなテレビを一一



世話人さんが夕食の準備



いろどろスタッフ

ていきました。はじめは、行き先の見通しができず、ヘルパーさんも初めての方で、困って座り込むこともありましたが。

いまでは、ヘルパーさんといっしょに電車やバスに乗って、楽しくお出かけができるようになりました。外出先で食べるランチの味は格別のようにです。

「いろいろ」に入居して

やすこさんは、7月から「ケアホームいろいろ」に入居しました。週に1泊から始めました。あらぐさの無認可時代の宿泊訓練や、最近取り組まれている「ふれあいステイ」、また、ひまわり園での長年のシヨートステイの利用など、いろいろな経験が大きな力になって、「いろいろ」の生活が送れているようです。



「いろいろ」で宿泊したあとの土曜日は疲れて休息し、日曜日は外出します。「いろいろ」で、ぐっすり眠れるようになってほしいとお母さんは願っています。

お父さんは、やすこさんが「いろいろ」で使う部屋の棚を、材料を買って来て作られたそうです。

気持ちを伝える

あらぐさの作品展「創」で、やすこさんがつくったフェルトの作品を買って、喜んでくれた人がいました。

一人の人として生きているやすこさんの気持ちを受け止めて、引き出してくれるあらぐさの活動があって、出来あがったフェルト作品。——その作品を評価してくれる人がいます。「そのことがとても嬉しい！」とお母さんは話されました。

やすこさんが、自分の気持ちを伝える「コミュニケーション」の方法を探り、身につけていけることを願っています。困ってしまったら、イライラすることも減るだろうし、嬉しい気持ちを相手に伝えられたら・・・美顔、満開です。

(取材Ⅱ前田幸子・真殿尊子)



2面からの
つづき



いろいろスタッフ

支援員さんやヘルパーさんと食事をしたり、居室でおしゃべり

楽しみながら創作活動 作品展でワークショップも

それぞれの活動

「フェルト創作」ってなに？

今回あらぐさの活動として紹介するのはフェルトの創作活動です。作品展などを通して知っていただいているおなじみの創作活動ですよ。フェルトとは、羊毛やその他の獣毛繊維にお湯や石けんを含ませたり、空のペットボトルの中に原毛と水を入れてジャブジャブ振ったりして振動などを加えると、お互いの繊維が絡み合って離れなくなるんです。この現象をフェルト化と言ってその工程を経て、独特な世界観溢れるフェルト作品に変わっていつているんです。

わからないから楽しみへ

あらぐさでは9年間の歴史を持つフェルトの創作活動です。ある方は最初は準備さ

れた道具の前に座れませんでした。水の活動は嫌いではなかったのですが、何をしたらいいのかわからなかったのです。ですが、その方に合ったやり方に変えると今までとは違って落ち着いてフェルト創作に取り組み始めました。最近では、原毛を積極的に選び、周りの人たちの様子を見ながら、ギョギョッとフェルト創作を楽しんでいます。

「何を作ろうかなあ・・・」たくさんのイメージを膨らまします。携帯電話の着信音の「ぷーぷー」と言いながら、携帯電話入れを作っています。石けんを含んだ感触を楽しみながら手を動かし、「できた！」の声で達成感を笑顔で表している人もいます。また、好きな色の原毛を根気よく石けん丸めていく人もいます。そうするときいなボール状の形ができ、みんな形のないものから形になっていく不思議さを感じながらフェルト創作を楽しんでいるようです。



写真を見ながら「くが作りたい」とイメージを膨らませてから創作活動に取りかかる方もいます。その方は色の選定から何から自分で決めるこだわりようです。例えば、フェルトの財布などを作る時などは備品のファスナーなども自分で買い物に行つて品定めして選びます。このようにオリジナルの作品を作り上げる人もいます。

季節によってもあらぐさのフェルト創作風景は様々です。夏の暑い時期にはプールフェルトという活動をやっています。いつもはトライの中に羊毛を入れて手でこすりあわせるのですが、夏場はビニールプールの中に自分も入ってフェルト創作です。と



写真説明

- ①石けん水をかけてゴシゴシ
- ②ペットボトルに入れて振ります
- ③プールの中で原毛をほぐします
- ④麺棒を使って延ばします
- ⑤ビニール袋に入れた「大作」をバンバン

ても気持ち良さそうな表情を浮かべながらフェルトを握っている姿が印象的です。時には職員と水をかけ合い遊んでみたりといった場面も。

作品展「奇蹟的羊」

みなさんそれぞれの楽しみ方がありますが、手のひらの感触、羊毛のフワフワ感から固まっていく不思議な過程を楽しんでいるようです。これらのフェルト創作の作品だけを集めた作品展「奇蹟的羊」も毎年秋頃に開催しています。今年も9月に開催されました。この作品展ではワークショップ

として、地域の人たちにフェルトを体験してもらえる「コーナー」もあります。このようにフェルト創作作品を通して今後地域と交流をはかっていきたいと思っています。

(寺島 昌洋)

「くさしも開催」奇蹟的羊

ことしのフェルト作品展は「あらぐさフェルト大収穫祭」と銘打って、9月19日から26日まで、光明寺門前の「アトリエ畔」で開催されました。



ユニークな創作作品が、会場に並びました。

あらぐさと私



この仕事 天職！

後援会役員で「あらぐさ通信」担当の
障害福祉センターあらぐさ職員

三谷 文菜さん

《今回は三谷さんに書いていただきました》

こんにちは！あらぐさで働き始めて4年目の、三谷文菜（あやな）です。昨年からは後援会役員の一員となり、広報部で通信作りを行っています。自分で原稿を書く際には、先輩職員さんに文章をみてもらいながら、誰がみてわかりやすい文章の作成を学び、勉強させてもらっています。

あらぐさとの出会いは、今から5年前・保育士になろうと入学した専門学校での実習があらぐさでした。その後、いろいろな福祉施設や保育所で実習する中で、福祉施設実習での出来事が自分の中で印象的だったこともあり、障害者福祉について勉強したいと強く感じました。そして、保育士ではない自分の進みた道が決まりました。

そんな時、2度目のあらぐさでの実習が始まりました。約2週間、フェルトの活動でBGMに楽しくのりながら利用者さんとフェルトボールを作ったり、うた・ダンスの時間に全力で体を動かし声を出したりして、すこしまし

た。利用者さんの笑顔や生き生きした姿に、すこくパワーがあると感じました。

デイセンターあらぐさ2の職員になった今、園芸でぶどうやりんごの木を植えたり、ピーズの製品と一緒に作り上げたりしています。中でも、うた・ダンスの活動は利用者さんはもちろん、私も大好きな時間です。踊りながら、一緒に「WOW WOW...」「イエー!!」と声やポーズが合った時は、「この仕事、天職」と感じるひと時です。利用者さんと一緒に一日一日を大切にしながら過ごしていきたいと思います。そして、今を楽しみだけでなく将来にわたる支援のことも考えられるよう、学んでいきたいです。

小・中学校時代、1日も休まず皆勤賞だったこと、高校3年間朝刊配達をやり通したことが私の小さな誇りです。あらぐさでも皆勤賞という気持ちで、利用者さんたちと一緒にこれから先も、成長していきたいと思っています。

2012年度「あらぐさ後援会費」納入と 「あらぐさ支援募金」のお願い

いつも、あらぐさ後援会の活動にご理解とご協力をいただき、まことにありがとうございます。本年度の後援会費の納入がまだの方は、同封の振り込み用紙をご利用いただきますようお願いいたします。あわせて、「あらぐさ支援募金」へのご協力をお願いいたします。

後援会費 年間 1口 個人—1000円 団体—2000円

あらぐさ支援募金 1口 1000円

* ご入金と行き違いになりました際は、何とぞご容赦ください。

(福)あらぐさ福祉会

平成23年度 決算報告

貸借対照表

平成24年3月31日現在

資産の部		負債の部	
流動資産	351,607,449	流動負債	239,698,305
現金預金	78,371,106	未払金	237,616,474
原材料	968,839	預り金	22,140
未収金	272,267,504	仮受金	2,059,691
立替金	0		
仮払金	0	固定負債	229,086,181
固定資産	760,599,255	設備資金借入金	223,191,000
基本財産	420,462,472	退職給与引当金	5,895,181
その他の固定資産	340,136,783	負債の部 合計	468,784,486
		純資産の部	
		基本金	120,266,119
		国庫補助金等特別積立金	183,626,158
		その他の積立金	43,678,714
		次期繰越金収支差額	295,851,227
		純資産の部合計	643,422,218
資産の部 合計	1,112,206,704	負債及び純資産の部 合計	1,112,206,704

資金収支計算書

(自)平成23年4月1日 (至)平成24年3月31日

勘定科目	金額
就労支援事業活動による収支	
就労支援事業収入計	9,241,069
就労支援事業支出計	9,241,069
就労支援事業資金収支差額	0
福祉事業活動による収支	
福祉事業収入計	275,578,377
福祉事業支出計	237,500,721
福祉事業活動資金収支差額	38,077,656
施設整備等による収支	
施設整備等収入計	122,034,946
施設整備等支出計	275,511,900
施設整備等資金収支差額	-153,476,954
財務活動による収支	
財務収入計	115,235,000
財務支出計	35,379,282
財務活動資金収支差額	79,855,718
当期資金収支差額合計	-35,543,580
前期末支払資金残高	146,483,885
当期末支払資金残高	110,940,305

事業活動収支計算書

(自)平成23年4月1日 (至)平成24年3月31日

勘定科目	金額
就労支援事業活動による収支	
就労支援事業活動収入計	9,241,069
就労支援事業活動支出計	9,247,229
就労支援事業活動収支差額	-6,160
福祉事業活動による収支	
福祉事業活動収入計	261,631,814
福祉事業活動支出計	224,997,128
福祉事業活動収支差額	36,634,686
事業活動外収支	
事業活動外収入計	24,672,243
事業活動外支出計	25,886,107
事業活動外収支差額	-1,213,864
経常収支差額	35,414,662
特別収支	
特別収入計	122,034,946
特別支出計	199,756
特別収支差額	121,835,190
当期活動収支差額合計	157,249,852
繰越活動収支差額	
前期繰越活動収支差額	163,392,121
当期末繰越活動収支差額	320,641,973
その他の積立金取崩額	0
その他の積立金積立額	24,790,746
次期繰越活動収支差額	295,851,227

法人へのご寄付御礼

野々下 靖子様 津田 光夫様
 あらぐさ会様 あらぐさ後援会様
 匿名 1名様

誠にありがとうございました。
 (順不同 2012年4月~9月)

あらぐさ福祉会

ホームページもご覧ください。

<http://www.aragusa-fukushi.jp>

あらぐさ福祉会

検索



